

第1回東北中学生空手道選抜大会実施要項

(公財) 全日本空手道連盟東北地区協議会

- 1 大会名 第1回東北中学生空手道選抜大会
- 2 主催 (公財) 全日本空手道連盟東北地区協議会
- 3 主管 宮城県空手道連盟
- 4 後援 (公財) 全日本空手道連盟・宮城県・宮城県教育委員会・(公財) 宮城県体育協会・全国中学校空手道連盟
- 5 場所 グランディ・21 サブアリーナ
住所：〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1
電話：022-356-1122

- 6 大会日程 令和元年10月12日(土) 9:00~17:30

7:00	開場
8:20	審判・監督会議
8:20	検量(再検量 8:50)
9:00	開会式
9:30	競技開始
12:00	昼食
16:30	競技終了
17:00	閉会式
17:30	解散

- 7 種目 (1)形競技：男子、女子形個人戦
(2)組手競技：体重階級別による男子、女子組手個人戦
①男子：-52kg級、-57kg級、-63kg級、-70kg級、+70kg級
②女子：-47kg級、-54kg級、+54kg級
(3)同一選手が形と組手両種目に重複し出場しても良い。
(4)監督は複数選手の監督を兼ねることができ、必要に応じてコーチを置くことができる。
- 8 競技規定 (1)競技は(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」と略記する)制定の《空手競技規定》により実施する他、全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。また、競技の実施と運行の詳細は当日審判長から通告する。
(2)形競技
①フラッグ制によるトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
②予選トーナメント、決勝トーナメントに分けて実施する。
③予選トーナメントではカテゴリーのベスト8まで選出し、ベスト8以降の回戦は決勝トーナメントとする。但し、人数が満たない場合はその限りでない。
④予選トーナメントの1・2回戦は第1指定形、3・4回戦は第2指定形とし、繰り返し演武できるものとする。5回戦以降は得意形とし、繰り返し演武できるものとする。

- ⑤決勝トーナメントは予選と切り離し全て得意形とし、回戦ごとに形を変えなければならない。但し、予選トーナメントで使用した形も演武することができる。

(2) 組手競技

- ①各階級ごとトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- ②競技時間は1分30秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更(短縮)せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。
- ③勝敗は競技時間内に6ポイントを先取り、あるいは反則・棄権・失格又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技終了時に同点で「先取」がない場合は「判定」をとって勝敗を決する。
- ④安全具は全空連検定の拳サポーター(赤・青)、ニューメンホー(VI~VII)、シンガード、インステップガード(色:白のみ)(全空連:ミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製)、男子はファールカップを装着すること。
- ⑤所定の安全具の装着のない選手は失格となる。
- ⑥全選手のマウスピースの装着は任意とする。

(3) 服装

- ①選手、監督及びコーチは競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。監督及びコーチは、身分を明らかにする腕章を着用すること。
- ②選手は金属はプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
- ③選手は青帯・赤帯を各自用意し着用する。主催者側では準備しない。
- ④選手の胸マークは中学校名であること。袖の県名表示は原則として規制しない。流派、会派、各道場のマーク等は認めない。
- ⑤選手、監督・コーチは紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を認めない(取り消す)。

- 9 表彰 (1)優勝者、準優勝者、第3位(2名)まで副賞を添えて賞状を授与し、第5位入賞者には「優秀選手賞」を授与する。
(2)入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。
(3)表彰際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。
(4)各種目入賞者上位4名を次年度の東北地区強化指定選手として認定する。但し、対象は中学1年生から2年生までとする。
- 10 審判員 (1)大会審判団は「全空連」公認審判をもって次により編成する。また、推薦審判員は65歳以下(定年制)とする。
(2)主管県を除く各県は、公認全国・地区組手審判員5名を選び、9月18日(水)まで大会事務局経由で大会委員長宛の文書をもって推薦する。
(3)主管県は(2)に記載する人数にかかわらず、大会委員長と協議し、その指示により運営上必要な人数を推薦する。
(4)大会委員長は、各県から推薦され適当と認められた審判員をもって大会審判員を委嘱する。
- 11 安全対策 (1)選手は本大会1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
(2)参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
(3)出場選手が競技中負傷した場合は、主催者側において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了承ください。

- (4) 選手、監督及びコーチは健康保険証を携行すること。
- (5) 過度な体重調整（減量・増量）が見受けられた場合は大会ドクターの判断により、大会出場を取り消す場合がある。

12 出場資格 (1) 監督、コーチ及び選手は全空連の会員登録者で、公認段位及び公認級位取得者であること。

13 組合抽選 実行委員会において厳正に行う。

14 出場申込 (1) 出場費は1人1種目2,000円とする。
(2) 別途定める出場申込書を県連事務局に提出し、県連事務局が取りまとめ大会事務局に一括して申し込むこと。申込書の送付先及び出場費送金先(口座)は下記のとおり。(個人での申込みは受け付けません。)

(3) 申込みデータ送信先 **ki ai_osu@yahoo. co. jp**

【宮空連事務局】

〒984-0821 宮城県仙台市若林区中倉2-12-12

事務局 浅井 尚弘 電話 080-1837-9007

【出場費送金先（振込口座）】

郵便振替

口座番号 02220-4-140831

口座名義 宮城県空手道連盟

◆参加費は必ず県連事務局から一括して振り込むこと。

◆参加申し込み後の返金は致しません。

15 申込期限 令和元年9月13日（金） （期限厳守）

16 宿泊・弁当等 各自対応願います。

17 その他 (1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。
(2) 各コートの召集時間に間に合わない場合は参加できないので注意すること。
(3) 当日は大会会場の都合により練習会場が確保できないので事前に周知徹底してください。
(4) 参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。
(5) 本大会は令和2年度(公財)全日本空手道連盟強化選手選考会(カデット)東北地区選考会参加有資格者の選考も兼ねている。